



特定非営利活動法人 そばネット埼玉

第 8 回通常総会

平成 25 年 5 月 19 日 (日)
於 市民会館うらわ

次 第

開 会

代表理事挨拶

議長選出

議事

第 1 号議案 平成 24 年度事業報告 (案) _____ 1

第 2 号議案 平成 24 年度収支報告 (案)・監査報告 _____ 4

第 3 号議案 役員改選 (案) _____ 6

第 4 号議案 評議員会の設置 (案) _____ 7

第 5 号議案 平成 25 年度事業計画 (案) _____ 8

第 6 号議案 平成 25 年度収支予算 (案) _____ 10

資料 団体正会員名簿 _____ 11

総会終了

全麵協総会の報告

代表理事 阿 部 成 男

閉会

第1号議案

平成24年度事業報告書（案）

1 事業の成果

NPO 法人そばネット埼玉は、伝統食文化としての“手打ちそば”の健全なる普及・発展を目指して、①手打ちそばの普及・啓発活動及び②手打ちそばを通じた食育活動を2本柱とし、①では、「全麵協素人そば打ち段位認定大会」、「手打ちそばアカデミーin さいたま」、「手打ちそば指導者養成講座」を、また、②では、「親子そば打ち体験教室」を“基幹事業”として位置づけて積極的に展開をしてきた。

さらに、この団体は手打ちそば愛好家の集団であり、会員相互の交流は団体発展のために不可欠です。

創立5周年を機に開催した「会員対抗そば打ち選手権大会」が3回目となり大いに盛り上がった。

- ①の事業として、第8回目となる「2013全麵協素人そば打ち段位認定埼玉大会（初段・二段）」を開催したところ、初段については、74人応募、72人受験、二段は61人応募、60人受験で3日間開催となった。

年々増加する、要因の一つとして、NPO法人そばネット埼玉の団体会員数の増加及び初心者を対象としたそば打ち教室の普及により、新たにそば打ちを趣味とする人口の増加によるものと想定される。

さらに、4回目となる「2013全麵協素人そば打ち段位認定埼玉大会（三段）」を開催したが定員96人を超える114人の応募があった。

昨年47人の選考漏れが生じたが、今年度は新たに千葉県で三段位認定会を実施したことが大きな効果があったと思われる。

やはり、今年度も、特筆すべきは、応募者の年齢構成であり、初段・二段は平均年齢63歳（昨年61）、最高齢は77歳、三段は、平均年齢65歳（昨年64）で60歳以上が81%で、70歳以上が全体の28%を占めており、いずれも前回より高齢者の割合が高くなっている。

NPO法人そばネット埼玉としては、今後とも、老若男女、幅広い年齢層を対象に普及を広めていくことに加えて、これら的高齢の人たちが“手打ちそば”通じて健康を維持し、仲間づくりなど、生き生きとした人生を謳歌できるための施策も展開していくこととしたい。

「手打ちそばアカデミーin さいたま」は、18回に狭山元気大学学長小山周三氏の「長寿社会を元気に生きる」と題した講演及びそば打ち技術交流会を、19回には江戸ソバリエ認定委員長でエッセイストのほしひかる氏の

「そば屋の暖簾」の講義とそば工房彩菴庵の安田武司氏の技術講義とデモを、20回は、趣向を変えて、「そば料理を極める」としてそば料理研究家の永山寛康氏の講義・実習を受けた。続いて21回は「そばつゆを極める」と題して、昆布や鰹の“うま味”の研究家の二宮くみ子氏を招き、うま味の本質を学習するとともに午後からそば打ち技術交流会を開催した。

以上、計画どおり4回のアカデミー実施し、各回とも定員を超える受講生で大いに盛り上がり、そばに関する学習意欲の旺盛さが証明された。

5年目を迎えた「手打ちそば指導者養成講座」は、受講生の数も増加し、土・木の2コースで、延べ119人（前年度108人）が受講した。

この講座は、手打ちそばの指導者として期待される全麵協三段位以上の合格者を養成するものであるが、今年度、受講生から36人合格者を出し、目に見える大きな成果を得ることができた。

手打ちそばの楽しさ、素晴らしさを伝え、広めていくには“良き指導者”が

必要であり、今後とも、手打ちそばの知識・技術を普及できる指導者を育成していきたい。

さらに、会員相互の交流を活発化するための「会員対抗そば打ち選手権大会（個人・団体）を昨年度に続き開催した。

第3回会員対抗選手権大会 平成25年3月9日（土）

団体の部 11チーム出場

優勝 彩蕎一門会

準優勝 杉戸麺打愛好会 小川道場

第3位 蕎麦道場 恒持庵

個人の部 28人出場

優勝 穂山 和久 彩蕎一門会

準優勝 関 信雄 杉戸麺打愛好会 小川道場

第3位 福島 克季 さいたま蕎麦打ち倶楽部

また、第4回全麺協東日本支部会員対抗選手権大会を主管した。

実施日：平成25年3月10日（日）

会場：埼玉県県民活動総合センター

12チーム36人出場

②の事業として小学生親子を多少にした「親子そば打ち体験教室」を1回開催した。

親子20組（59人 子ども27、大人32）が、そば打ち体験を通して、手作りの食の楽しさ、美味しさを体験し「食育」として大きな成果を得た。

上記の事業を推進するに当たり、そば粉等材料の販売を行っているが、今年度は前年度の実績を下回った。

以上、主な事業の成果により、会員数も下表のとおり増加してきたが、伝統食文化としての“手打ちそば”の健全なる普及・発展に向けて、今後とも会員数の増加に務め、ネットワークを広げていきたい。

	団体会員	個人会員	賛助会員	合計
設立時	3 (189)	20	0	23 (209)
平成17年度末	3 (189)	36	3	42 (228)
平成18年度末	10 (356)	69	5	84 (430)
平成19年度末	12 (455)	88	6	106 (549)
平成20年度末	14 (516)	103	10	127 (629)
平成21年度末	17 (810)	133	10	160 (953)
平成22年度末	21 (877)	141	6	168 (1024)
平成23年度末	24 (936)	130	6	160 (1072)
平成24年度末	26 (975)	138	5	169 (1118)
増減	2 (39)	8	△1	9 (46)

2 事業の実施に関する事項 平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数	受益対象者		支出額 (千円)
					範囲	人数	
そば打ち教室の開催	手打ちそば指導者養成講座	通年 土・木各月 2回	事務所	14	県内外の会員	119	
手打ちそばを通じた食育活動	親子そば打ち体験教室	2012.4.15	埼玉県県民活動総合センター	15	さいたま市内の小学生親子	59	
全麵協素人そば打ち段位認定埼玉大会の開催	初段・二段	2013.1.12 ～14	埼玉県県民活動総合センター	180	県内外の会員・非会員	132	
	三段	2012.2.16 ～17	埼玉県県民活動総合センター	120	県内外の会員・非会員	96	
手打ちそばに関する普及啓発活動	手打ちそばアカデミーの開催	2012.8.4	埼玉県県民活動総合センター	15	県内外の会員・非会員	100	
		2012.10.27	埼玉県県民活動総合センター	15	県内外の会員・非会員	100	
		2013.2.10	埼玉県県民活動総合センター	5	県内外の会員・非会員	50	
		2013.3.24	埼玉県県民活動総合センター	15	県内外の会員・非会員	100	
手打ちそば愛好家・団体間の交流・情報交換	会員対抗選手権大会の開催	2013.3.9	埼玉県県民活動総合センター	30	会員	61	
	インターネットホームページの運営	通年	ネット上	4	県内外の会員・非会員	1200	0

(2) その他の事業
該当なし

3 その他

(1) 理事会の開催

事業実施を計画的かつ円滑に運営するため、理事会を下記のとおり開催した。第 77 回～88 回で計 12 回、いずれも会場は NPO 法人そばネット埼玉の事務所（さいたま市）であった。以上

平成24年度NPOそばネット埼玉収支計算書 平成24年4月1日から平成25年3月31日


I 収入の部			平成24年度 決算額		付 記
勘定科目	中科目	小科目			
大科目					
1 会費収入					
団体会員会費収入			260,000		26団体
個人会員会費収入			282,000		個人会員137名
賛助会員会費収入			20,000	562,000	
2 事業収入					
手打ちそば普及・啓発活動事業収入	総会記念講演会参加費収入		0		
	素人そば打ち段位認定大会収入	初・二段大会収入	959,000		受験者 初(72名)二(61名)
		三段大会収入	1,028,000		受験者 96名、交流会費含む
		四段大会収入	0		
	手打ちそばアカデミー参加費収入		265,500		4回開催(第18回~21回)
	そば打ち指導者養成講座収入		2,848,000		4期分(119名)
	そば粉等の販売収入		7,132,891		各大会練習粉分を含む
	道具等の販売収入		52,700		道具等
	図書等の販売収入		0		
	DVD等の販売収入		12,000		指導者養成講座教材DVD
	会員対抗選手権大会		338,000		参加者(個人28名、団体11組)、参加費・交流会費
計			12,636,091		
手打ちそばを通じた食育活動収入	子供そば打ち体験教室		0		
	親子そば打ち体験教室		30,000		全種協補助金
計			30,000	12,666,091	
3 助成金収入			0		
4 寄付金収入			0		
5 繰入金			229,416	229,416	電話・廃棄物処理倶楽部負担金、会場費解約金等
6 雑収入			205,807	205,807	団体正会員会議参加費、口座利息
当期収入合計		(A)		13,663,314	
前期繰越収支差額		(B)		5,619,598	
収入合計		(C)=(A)+(B)		19,282,912	

II 支出の部			平成24年度	差額	付 記
勘定科目	中科目	小科目	決算額		
大科目					
1 事業費					
手打ちそば普及・啓発活動事業支出	総会記念講演会支出		38,900		会場借用料等
	素人そば打ち段位認定大会支出	初・二段位大会	859,995		会場費、スタッフ交通費、昼食材料費等
		三段位大会	1,514,480		会場費、スタッフ交通費、昼食材料費、スタッフジャンパ等
		四段位大会	0		
	手打ちそばアカデミー支出		427,125		講師謝礼・交通費・会場借用料等
	そば打ち指導者養成講座支出		753,160		講師交通費、材料費等
	そば粉等の仕入費		7,699,820		そば粉等
	道具等の仕入費		0		
	図書等の仕入費		0		
	DVD等の仕入費		0		指導者養成講座教材DVD複製
	会員対抗選手権大会		894,839		会場費、昼食材料費
	東日本対抗選手権大会		-245,231		全種協負担金
手打ちそばを通じた食育活動支出	子供そば打ち体験教室		0		
	親子そば打ち体験教室		35,140		倶楽部委託料、25年度会場費
事業費計				11,978,228	
2 管理費					
事務所賃借料			239,580		
旅費交通費			466,560		
光熱水費			86,140		
廃棄物処理料			96,850		
備品費			0		
消耗品費			77,616		事務用品等
手数料			25,200		振込、廃棄物処理手数料等
通信費			195,043		電話、切手等
税理士報酬			193,437		税理士報酬等
保険料			0		イベント保険
日当			424,370		
会議費			290,010		第1回団体正会員連絡会議費(41名)
管理費計				2,094,806	
3 負担金等					
全種協会費			90,000		
アジア麻薬・貧困撲滅協会会費			30,100		2年分(23,24年度)
商店会会費			10,100		
負担金計				130,200	
4 交際費			0		
5 租税公課					
法人税			274,300		
法人県民税			108,000		
法人市民税			83,700		
消費税			91,600		
租税公課計				557,600	
6 返還金			246,550	246,550	過徴収の返金(倶楽部消耗品費4年分等)
7 予備費			0		
当期支出合計		(D)		15,007,384	
当期収支差額		(E)=(A)-(D)		-1,344,070	
次期繰越収支差額		(F)=(C)-(D)		4,275,528	
支出合計		(D)+(F)		19,282,912	

平成 24 年度 監査報告書

平成 25 年 5 月 13 日、代表理事から提出された収支決算書、諸帳簿、関係書類を監査しましたところ、全て適正に執行されているものと認められましたことを報告します。

平成 25 年 5 月 19 日

監事 川島源比古 

監事 鈴木幹男 

第3号議案

平成25・26年度 そばネット埼玉役員改選案

役名	氏名	所属	重任・新任
理事（代表理事）	阿部 成男	さいたま	重 任
〃（副代表理事）	加藤 憲	さいたま	重 任
〃（副代表理事）	野本 徳市	彩次郎	重 任
理事	飯田 良男	さいたま	重 任
〃	石川 勇二	さいたま	重 任
〃	上田 秀雄	さいたま	重 任
〃	梅原 務	さいたま	重 任
〃	小川 伊七	杉戸	重 任
〃	梶川 光二	彩次郎	重 任
〃	小山 周三	いるま	重 任
〃	菅野 博	さいたま	重 任
〃	鈴木 銈三郎	彩次郎	重 任
〃	高橋 侑一	熊谷	重 任
〃	田中 浩三	さいたま	重 任
〃	田中 正美	さいたま	重 任
〃	藤間 英雄	さいたま	重 任
〃	野島 靖夫	さいたま	重 任
〃	長谷川 明久	久喜	重 任
〃	八木 君敏	熊谷	重 任
〃	吉田 寛	さいたま	重 任
監事	川島 源比古	北彩	重 任
〃	鈴木 幹男	彩次郎	重 任

理事定数 20 人

凡	例
さいたま	さいたま蕎麦打ち倶楽部
彩次郎	分桜流・彩次郎蕎麦打ち会
熊谷	熊谷そば打ち愛好会
久喜	久喜そば倶楽部
杉戸	杉戸麵打愛好会小川道場
北彩	北彩そばの会
いるま	いるま蕎麦打ち倶楽部

第4号議案

特定非営利活動法人そばネット埼玉評議員会規程（案）

（趣旨）

第1条 特定非営利活動法人そばネット埼玉（以下「そばネット埼玉」という。）の設立の趣旨にある「手打ちそばの愛好家・団体が緊密に連携し（中略）『伝統食文化としての手打ちそばの普及・啓発』を図っていくこと」を踏まえ、会員の広範な意見交換を促進するため、「NPO法人そばネット埼玉評議員会」を設置する。

（評議員）

第2条 評議員は団体正会員を代表する者1名とする。

（評議員会）

第3条 評議員会は、理事、監事及び評議員で構成する。

2 評議員会は、理事会の議決を経て代表理事が招集する。

3 評議員会は、少なくとも年1回開催しなければならない。

4 評議員は、評議員会でそばネット埼玉の事業運営に関して意見を述べることができる。

（事務局）

第4条 評議員会の事務はそばネット埼玉事務局が行う。

（その他）

第5条 この規程によりがたい事項が生じた場合は、理事会の議決を経て代表理事が決定する。

附則

この規定は平成25年5月19日から施行する。

第5号議案

平成25年度事業計画（案）

1 会員数の拡大

そばネット埼玉が、より広範囲に手打ちそばの普及・啓発活動を展開していくには、会員数を拡大することが不可欠であり、引き続き、会員数の拡大を目指していきたい。

	団体会員	個人会員	賛助会員	合計
設立時	3 (189)	20	0	23 (209)
平成17年度末	3 (189)	36	3	42 (228)
平成18年度末	10 (356)	69	5	84 (430)
平成19年度末	12 (455)	88	6	106 (549)
平成20年度末	14 (516)	103	10	127 (629)
平成21年度末	17 (810)	133	10	160 (953)
平成22年度末	21 (877)	141	6	168 (1024)
平成23年度末	24 (936)	130	6	160 (1072)
平成24年度末	26 (975)	138	5	169 (1118)
平成25年度末目標	28 (1005)	150	6	184 (1161)

2 実施事業

1) 手打ちそばの普及・啓発事業

伝統食文化としての“手打ちそば”の健全なる発展を目指して、そばネット埼玉は、広範に且つきめ細かい事業を展開していきます。

① 第8回通常総会

実施時期：平成25年5月19日（日）

会 場：市民会館うらわ

② 素人そば打ち四段位認定会・技能審査埼玉大会の開催

全麵協主催の上記審査会を実施する。

実施時期：平成25年11月16日（土）17日（日）

会 場：埼玉県県民活動総合センター

③ 2014全麵協素人そば打ち段位認定埼玉大会（初段・二段）の開催

9回目となる段位認定大会（初段・2段）を開催します。

実施時期：平成26年1月18日（土）19日（日）

会 場：埼玉県県民活動総合センター

④ 2014全麵協素人そば打ち段位認定埼玉大会（三段）の開催

5回目となる段位認定大会（三段）を開催します。

実施時期：平成26年2月22日（土）23日（日）

会 場：埼玉県県民活動総合センター

※ ③④は全麵協開催承認を受けることで実施となる。

⑤ 「手打ちそばアカデミーin さいたま」の開催

今年度も、技術系と学術系の講習会を4回開催します。

・ 第22回 学術・技術系

実施時期：平成25年6月2日（日）

埼玉県県民活動総合センター

・ 第23回 学術・技術系

実施時期：平成25年9月予定

- ・ 第 24 回 学術・技術系
実施時期：平成 25 年 12 月予定
会 場：未定
- ・ 第 25 回 学術系技術系
実施時期：平成 26 年 2 月予定
会 場：未定

- ⑥ 「手打ちそば指導者養成講座」の開催
手打ちそばの普及に不可欠な“指導者”の養成を昨年度に引き続き実施します。
実施内容：1 期 6 回（三ヶ月）定員 12 人、土・木 2 コースで 4 期実施する。
対象者：そばネット埼玉会員（団体・個人）でそば打ち教室の指導者を目指す者
実施時期：年間
会 場：そばネット埼玉事務所
- ⑦ 第 4 回そばネット埼玉そば打ち選手権大会の開催
会員の技術向上と交流推進のため、個人・団体戦を実施する。
会 場：埼玉県県民活動総合センター
実施時期：平成 25 年 9 月ころ
- ⑧ そば料理コンテストの開催（新規事業）
手打ちそば愛好家が広範に楽しめるイベントの一つとして、そば料理コンテストを開催する。
実施時期・会場：未定
- ⑨ 全麺協会員対抗選手権大会の主管
全麺協 20 周年記念事業である上記大会を主管する。
実施時期：平成 26 年 3 月 1～2 日（日）
会 場：埼玉県県民活動総合センター
- 2) 手打ちそばを通じた食育事業
未来を担う子供たちに、手打ちそばを通じて“食の大切さ”“手作りの食の楽しさ”を伝える事業を展開する。
親子そば打ち体験教室の開催
親と子が一緒に体験し、共に“手作りの食の楽しさ”を実感する教室を開催する。
実施時期：平成 25 年度中
会 場：埼玉県県民活動総合センター
- 3) その他
- ① ホームページによる会員への情報提供
NPO 法人そばネット埼玉の事業はもとより全麺協や他のそば関連団体のイベント情報などをきめ細かく掲載する。
 - ② インターネットメールによる情報の相互交流
必要な会員への情報はメールにより迅速に提供するとともに、NPO 法人そばネット埼玉の事業活動等への意見を受ける。
 - ③ 役員会の開催
事業を円滑に推進するため、原則月 1 回の役員会を開催する。
 - ④ 評議員会の開催
昨年度、団体正会員間の連携を密にするため連絡会議を開催したが、今後、定例的に開催することとする。
そのため、団体正会員を評議員とし、最低年 1 回は開催する。

以 上

平成25年度 特定非営利活動法人そばネット埼玉収支予算書 平成25年4月1日から平成26年3月31日

I 収入の部							(単位:円)
勘定科目	中科目	小科目	平成25年度 予算額	平成24年度 決算額	差額	付 記	
1 会費収入							
団体会員会費収入			280,000	260,000	20,000	28団体	
個人会員会費収入			300,000	282,000	18,000	個人会員150名	
賛助会員会費収入			50,000	20,000	30,000	10社	
会費収入計			630,000	562,000	68,000		
2 事業収入							
手打ちそば普及・啓発	総会記念講演会参加費収入		0	0	0		
活動事業収入	素人そば打ち段位認定大会収入	初・二段大会収入	840,000	959,000	-119,000	受験者 初(60名)二(60名)	
		三段大会収入	960,000	1,028,000	-68,000	受験者 96名	
		四段大会収入	1,056,000	0	1,056,000	受験者 96名	
		小計	2,856,000	1,987,000	869,000		
	手打ちそばアカデミー参加費収入		160,000	265,500	-105,500	4回開催(第22回~25回)80人×4×500	
	そば打ち指導者養成講座収入		2,304,000	2,848,000	-544,000	4期分(96名)	
	そば粉等の販売収入		8,000,000	7,132,891	867,109	各大会練習粉分を含む	
	道具等の販売収入		0	52,700	-52,700	道具等	
	図書等の販売収入		0	0	0		
	DVD等の販売収入		10,000	12,000	-2,000	指導者養成講座教材DVD	
	会員対抗選手権大会		500,000	338,000	162,000	参加費・交流会費	
	そば料理コンテスト		100,000	0	100,000	参加費15000円×20人	
	計		13,930,000	12,636,091	1,293,909		
手打ちそばを通じた食育活動収入	子供そば打ち体験教室		70,000	0	70,000		
	親子そば打ち体験教室		70,000	30,000	40,000	全種協補助金30,000	
	計		140,000	30,000	110,000		
事業収入計			14,070,000	12,666,091	1,403,909		
3 助成金収入			0	0	0		
4 寄付金収入			0	0	0		
5 繰入金			250,000	229,416	20,584	電話・廃棄物処理倶楽部負担金等	
6 雑収入			1,000	205,807	-204,807	預金利子	
当期収入合計	(A)		14,951,000	13,663,314	1,287,686		
前期繰越収支差額	(B)		4,275,528	5,619,598	-1,344,070		
収入合計	(C)=(A)+(B)		19,226,528	19,282,912	-56,384		
II 支出の部							
勘定科目	中科目	小科目	平成25年度 予算額	平成24年度 決算額	差額	付 記	
1 事業費							
手打ちそば普及・啓発活動事業支出	総会記念講演会支出		10,000	38,900	-28,900	会場借用料等	
	素人そば打ち段位認定大会支出	初・二段位大会	840,000	859,995	-19,995	会場費、スタッフ交通費、屋食材料費等	
		三段位大会	960,000	1,514,480	-554,480	会場費、スタッフ交通費、屋食材料費等	
		四段位大会	1,056,000	0	1,056,000		
		小計	2,866,000	2,374,475	491,525		
	手打ちそばアカデミー支出		500,000	427,125	72,875	講師謝礼・交通費・会場借用料等	
	そば打ち指導者養成講座支出		1,000,000	753,160	246,840	講師交通費、教材費等	
	そば粉等の仕入費		7,500,000	7,559,810	-59,810	そば粉等	
	道具等の仕入費		0	0	0		
	図書等の仕入費		0	0	0		
	DVD等の仕入費		0	0	0		
	会員対抗選手権大会		800,000	894,839	-94,839	会場費、屋食材料費	
	東日本対抗選手権大会		0	-245,231	245,231		
	そば料理コンテスト		200,000	0	200,000	審査員謝礼・会場費等	
	計		12,876,000	11,803,078	1,072,922		
手打ちそばを通じた食育活動支出	子供そば打ち体験教室		70,000	0	70,000		
	親子そば打ち体験教室		70,000	35,140	34,860	事業委託料、25年度会場費	
	計		140,000	35,140	104,860		
事業費計			13,016,000	11,838,218	1,177,782		
2 管理費							
事務所賃借料			252,000	239,580	12,420		
旅費交通費			500,000	466,580	33,440		
光熱水費			90,000	86,140	3,860		
廃棄物処理料			100,000	96,850	3,150		
備品費			60,000	0	60,000		
消耗品費			100,000	77,616	22,384	事務用品等	
手数料			30,000	25,200	4,800	振込手数料等	
通信費			200,000	195,043	4,957	電話、切手等	
税理士報酬			240,000	193,437	46,563	税理士報酬等	
保険料			2,000	0	2,000	イベント保険	
日当			500,000	424,370	75,630		
会議費			100,000	290,010	-190,010	評議員会会場費等	
管理費計			2,174,000	2,094,806	79,194		
3 負担金等							
全種協会費			90,000	90,000	0		
アジア麻薬・貧困撲滅協会会費			15,000	30,100	-15,100		
商店会会費			10,000	10,100	-100		
負担金計			115,000	130,200	-15,200		
4 交際費			20,000	0	20,000		
5 租税公課							
法人税			0	274,300	-274,300		
法人県民税			20,000	108,000	-88,000		
法人市民税			50,000	83,700	-33,700		
消費税			100,000	91,600	8,400		
租税公課計			170,000	557,600	-387,600		
6 返還金			0	246,550	-246,550		
7 予備費			3,731,528	0	3,731,528		
当期支出合計	(D)		19,226,528	14,867,374	4,359,154		
当期収支差額	(E)=(A)-(D)		0	-1,204,060	1,204,060		
次期繰越収支差額	(F)=(C)-(D)		0	4,415,538	-4,415,538		
支出合計	(D)+(F)		19,226,528	19,282,912	-56,384		